

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール(四季の家)

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念をリビングに掲示し、職員で共有している。また、ケアプランに組み入れ、ケアを通じて理念の実践に向けて日々努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月事業所内の会議で認知症や認知症ケアについての勉強の機会を設け、知識やケア方法の共有・統一を図っている。季節毎のドライブにて旧東海保育所や南レクにもおじゃまさせていただいたが、感染症予防対策のため、地域との交流はほとんどできなかった。毎年クリスマスに地域の婦人会よりケーキを寄贈していただき、入居者数名の代表者が直接受け取り、少し会話をされる程度ではあったがみんな喜んでいた。管理者が愛南町役場の本庁で、他グループホームとの交流をしているが、やはり感染症予防のため、相互訪問等の交流はできていない。	・この夏は愛南町でコロナがひどかったが、みしょうの里はかからずにがんばっていた。 ・他のグループホームはどうやって交流をしているのか。 ・他のグループホームは数人で地域のサロンに行ったり、小学校・中学校、保育園などの訪問を受けたりしているところがある。 ・今は暑いので涼しくなったらあけぼのや山出等にドライブに連れていく。 ・コスモスなどよいところがあればご連絡・情報を入れてもらいたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月毎に、ご家族・地域の方や民生児童委員をメンバーとした運営推進会議を開催。活動内容を報告したり、サービス向上にむけての意見などをいただいた。	・他のグループホームは防災の講座と一緒に受講しているところがある。 ・利用者の方に一緒に会議に参加してもらうのも雰囲気味わってもらうのにはいいのではないか。 ・認知症の勉強を一緒に聞いてもらうのもいいのではないか。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	愛南町高齢者支援課職員に運営推進会議へご出席いただき、取り組みについて指導していただいている。困りごとがあればすぐに担当者に報告・相談している。町から配布していただいた介護予防体操のDVDをリハビリとして取り入れている。	口腔体操やりハビリ体操を毎日している。		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、身体拘束・虐待防止委員会を開催し、身体拘束について理解できている。日々のケアの中で必要のない抑制になっていないかを職員間で振り返り、見直しや対応の工夫をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご入居者の状態によって拘束する場合もあると思う。ご家族との話し合いが大切だと思います。 ・毎月研修会をして見直しや対応が出来ていると思う。 ・身体拘束や虐待については心配する事も無く安心してしています。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束高齢者虐待防止委員会にて、虐待防止について勉強するように取り組んでいる。言葉遣いや声のトーン、気になった対応については、職員間で声をかけあう。または、身体拘束高齢者虐待防止委員会にて職員全体で相談・検討し改善を図っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご入居者との日々のコミュニケーションが大切だと思う。 ・今後も虐待防止についての勉強会をするように取り組んでいただきたい。 ・声の大きさやトーンなども気になった事もなく、本人も優しくしてくれると言っています。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人全体での職員研修会にて勉強したり、町開催の研修に参加している。実際に成年後見制度を利用されている方もおられるが、主に管理者が必要時に窓口として後見人に対応しているため、他職員は認識・理解はしていても、活用はしていない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約の際、契約書・重要事項説明書について十分説明し、同意を得ている。改定時には、まず電話で説明し、来訪時に再度説明。解約時も同様におこなっている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者には傾聴や普段の様子などから要望を把握し、ご家族にはケアプラン作成時には要望を伺っている。また、面会や電話連絡時等、気になることがあれば言っていただけよう気をつけた。いただいた要望やご意見にすばやく対応できるよう職員間で共有、職員会議等で相談した。外部評価の際には、ご家族へアンケートをおこない集計し率直な意		A. 十分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員、家族間の中で色々な意見要望があると思う。皆がその事案に対して反映することが大切です。 ・ご家族アンケートの結果を運営へ反映してほしい。 ・ケアプランについても、いつも詳しく説明して頂いています。細かく見て頂きありがとうございます。

				見をいただき、運営への反映ができるよう努めている。			
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は職員会議や日常の会話の中で職員の考えを聞き、整理した上で、毎月法人の会議で意見を述べ、他の管理職や代表者から回答や助言、提案をいただける機会がある。その後、会議内容を口頭や書面にてホーム内職員に伝達し、決定されたことを実行できるよう努めている。しかし、職員の運営への関心が薄く、思うことや気持ちはあるが、意見として会議にあげてほしいというものが少ない。現状で困っていること等の相談が主になってしまっている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考課を年2回、法人による個別面談を年1回実施。またホーム内でも話し合いの場を設けながら、正職員・臨時職員問わず、各自が向上心を持って働けるよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・お互いに働き方を相談して、気持ちの良い職場になるといいと思う。 ・就業環境は職員にとってとても大切だと思う。 ・職員の方々もいつもてきぱきと仕事されているのを感じています。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員研修会はその時の感染症の流行状況や内容に合わせて、全体で研修会を開催したり、資料回覧で学習している。振り返りシートに感想や今後活かしたいこと、学んだことを記入し、自己研鑽に努めている。		A. 十分にできている :1 B. ほぼできている :3 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議の様子でも、色々と取り組んでいると話している。 ・職員研修会等で自己研鑽に努められている。 ・感染症対策や余分な対応など、やる事も増えていると思います。ありがとうございます。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域のコミュニティを利用して他グループホームとの交流を行っていた。感染症予防対策のため、現在は活動できていない。今年度は、管理者同士の交流会が役場本庁であったが、職員は他施設との交流は個人			

				的なもの以外はほとんどできていない。			
14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人がこれまで培ってこられたできることに目を向け、支援している。洗濯物たたみなどのお手伝いや、言葉を引き出す工夫を意識している。また感謝を伝えながら支え合う関係を築いている。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染症予防対策のため、ガラス越しでの面会やリモート通話、また電話での通話などで交流し、ご家族や馴染みの人との関係が継続できている。毎月、法人の機関誌も発行し、日常の些細なひとコマをコメントとともに掲載し、ご家族などに見てもらうことで関係性が継続できるよう努めている。今年度から外出も可能となり、ご自宅やお墓参りへ出かけていただけるようになった。	・外出は午前9時30分～11時30分、午後2時～4時の午前午後で2時間ずつ外出が可能になったのでご家族との交流も支援していく。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時のアセスメントや、日頃の会話・行動から本人の思いを汲み取り、なるべくその思いに添えるよう努めている。発語や表現が難しい方もいらっしゃるが、ご家族の意向や、お元気な時のお話も聞きながら、ご本人が今どう過ごしたいかを模索している。ケース記録に生活や活動の様子を記録し、変化があれば職員会議や休憩時にランチミーティングを行い、話し合いや情報共有をしている。			
----	----------	--	--	--	--	--	--

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前の生活歴や入居後の生活の様子や普段の会話から得た情報も鑑み、ご本人やご家族に意向を伺い、それぞれの状態に合わせて3ヶ月毎、または6ヶ月毎にカンファレンスを開催。介護計画の見直しをおこなっている。作成された介護計画はファイルに挟んで職員がいつでも確認できる状態にしている。ご入居者に変化や気づいたことがあればケース記録に残し、情報共有と介護計画への現状の反映を図っている。しかし、ご家族に要望を聞いても「現状で良いです。」や「お任せします。」といった返答が多く、また独居のために入居前の様子がわからなかったりと、計画内容がご家族の関わりや入居前の暮らしからの継続性の薄いものになってしまうケースもある。	・ご家族から要望を聞くことをしているが、なかなか話し合いをするところまではできていない。 ・去年の実地指導でも誰のためのケアプランになっているか、だれを主にしたケアプランになっているか利用者の視点でプランを作るように指導があった。 ・ご家族への要望の聞き方を工夫して、ご家族の意見を反映できるようにする。今のプランを説明し、変更したい箇所を伝えるなど。	A. 十分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご入居者の介護状態を見ながら計画をしているので、チーム全員で共有してほしい。 ・ご家族アンケートの結果等をふまえて介護計画を作成すれば良いと思う。 ・いろいろな要望を聞いて頂いて暮らしやすい様にして頂いています。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体調や言動など、日常に変化があれば、個別にケース記入し、日誌や申し送りで情報共有している。また、毎月のモニタリングを行い、体調やケアができたか等現状を確認し、改善点を把握しながら介護計画の見直しに活かしている。		A. 十分にできている :1 B. ほぼできている :3 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎日日誌や申し送りで情報を共有しているので十分に出来ていると思う。 ・入所者は日々変化が有り、職員間の情報共有は大切だと思う。 ・月一度の手紙でも日常の様子などを記入して報告して頂いています。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの状況やニーズに合わせて柔軟に対応できるよう努めている。遠方からの面会予約も可能で重複しないよう予約制で対応している。また入居者の状態やご家族の都合等により病院受診時は送迎や介助をおこない負担軽減を図っている。	・車椅子だとご家族での受診の対応が難しくなるので職員で送迎することで協力させていただいています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない ⓓ. ほとんどできていない	感染症予防により、外出の機会も少なく地域資源との協働に至っていない。	・感染状況を見ながら外出をしていきたい。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人やご家族の希望する以前からのかかりつけの病院を受診している。受診時はご家族にも協力していただいている。協力医による訪問診療もあり、医師とも連携が図れている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時には、医師やご家族と連携を図りながら、ホームでの生活状況、処方薬を連絡している。また、入院中は医療機関と連携を図りながら、ご家族とともに対応している。退院時は退院前カンファレンスに参加し、状態把握や退院後のホームでの生活が円滑に進むよう努めている。		A. 十分にできている :2 B. ほぼできている :2 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者が入退院する時は職員さんの対応が図れている。 ・ご家族と医療機関の連携ができている。 ・前回入院、手術の時にも連絡を度々頂き助かりました。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用契約書の締結時に、重度化した場合における対応についての同意書をいただいている。その中にはご本人・ご家族の意向や希望に添った対応、医療との連携や尊厳を守る援助を明記している。現在は看取り等を必要とされる重度の方はいないため、実施していないが、何かあればその都度ご本人やご家族の意向をお聞きし、出来る範囲で対応に努めたい。		A. 十分にできている B. ほぼできている :3 C. あまりできていない :1 D. ほとんどできていない	・本人・家族の意向に添った希望や対応して色々な問題が発生すると思うが、終末まで職員さんの協力が必要となってくる。 ・事前にご本人ご家族の意向や希望を聞いておくことが大切だと思う。 ・出来る限り無理なく、グループホームでの生活を皆さん希望している事だと思います。が、状態によって次の段階を強いられた場合に希望に近い形での対応が出来ればと思います。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修等で心肺蘇生法や AED の操作方法などを学んでいるが、慌てて適切な行動ができない可能性がある。急変時にすぐに対応出来ない場合もあるため、繰り返し訓練をおこない平常心で実践できるよう自己研鑽していく。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回、日中や夜間想定での避難訓練を実施し、災害への取り組みを行っている。消防職員や地区の方にも避難状況を見てもらい講評いただいている。同敷地内に特養もあり、災害	・10月に避難訓練を実施予定。 ・砂防ダムができてから自在園に避難することもなくなった。	A. 十分にできている :1 B. ほぼできている :3 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・最近、災害が多い中で地区の人達の協力できるように対応する必要がある。特に夜間は問題となる。 ・避難訓練は、定期的に十分出来ている。 ・避難訓練は繰り返し行う事が大事。

				などあれば特養に避難できる体制が整えられている。			・先日訓練に立ち合わせて頂き、大変さを感じました。連携もきちんと取れていて安心します。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまで歩んで来られた人生に敬意を払いながら対応させていただいているが、時には感情が表に出てしまい、きつい言葉や不快な思いをさせたのではないかと反省することがある。相手の立場に立った対応に努めていく。		A. 十分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・お互いに感情的になる時はあると思います。私もそうなんですけど少し時間を置くようにします。 ・意志疎通が難しい事もあると思う。相手の立場に立った対応ができている。 ・実の親子ならば、毎日大ゲンカになっていました。きつい言葉や態度でお互いにぶつかり合っていました。職員さんが一生懸命対応してくれているから言う事をよく聞いているんだと思います。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホームでの日常生活や傾聴・行動により、一人ひとりの意向は把握しているものの、全ての意向には対応できていないと感じる。帰宅願望が強く、絶えず「帰りたい。」という方に対しては、散歩などで気分を切り替えていただいている。一人ひとりの希望に添えるよう取り組んでいく。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	台所からリビングが見えるため、調理する過程を見て楽しんでいただいている。また、食事前後のテーブル拭きや後片付け等できることをしていただいている。献立は法人の管理栄養士が立てているが、好みに合わせて変更し、季節の旬の物を取り入れた食事を楽しんでいただいている。		A. 十分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入所者の皆さんは一番食事の時間が楽しみです。美味しい食事を作って下さい。 ・食事は楽しみだと思ふ。支援ができていると思う。 ・いつも食事が美味しいと話しています。楽しく食事ができている事に喜んでます。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	法人の管理栄養士が栄養バランスを考慮した献立を作成し、本人の食事量に合わせて、バナナなどの嗜好品を追加している。水分も食事・間食時以外にも、起床時や日中・夜間希望時に飲んでいただき、1日の必要量が摂取できるよう努めている。食事量の少ない入居者には高カロリーの栄養剤を摂っていただき体重の減少に気をつけている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	個別アセスメントを作成し、口腔内の状態を把握できている。結果をファイルにまとめ、各職員が確認できる形にしている。毎食後、一人ひとりの能力に応じて、声かけや介助で口腔内の清潔が保てている。口腔清掃のケアが難しくなった等、問題があれば清掃方法や声かけ・介助等の手技内容の見直し、使用する口腔清掃道具の変更も職員で意見を出し合っている。毎月歯科の協力医によるzoomでの口腔指導があり、内容を共有し、口腔衛生や手技についての知識が得られるよう努めている。また義歯や口腔の不具合等、職員間で確認・相談し、かかりつけの歯科医師への受診支援を行えるようにしている。		<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている :4</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>・健康な人でも歯が悪いと食事も美味しくないので口腔ケアはとっても大事なことだと思う。</p> <p>・一人ひとりに対する支援ができています。</p> <p>・うちは総入れ歯なので、たまに調整をしないと痛みが出て来ますが、最近は余り聞かなくなったのですが、調整が上手くいってるのかもです。</p>
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	時間を把握・記録し、早めに声かけをして、トイレで気持ちよく排泄していただけるよう努めている。便秘予防として朝にヨーグルトを食べていただいたり、牛乳を飲んでいただいたりしている。便秘が続く人は食事内容や水分量を再確認し、十分な水分補給、適度な運動、トイレでリラックスして排泄できる工夫を検討している。それでも便秘傾向の強い人は、かかり		<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている :4</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>・排泄の動作・自立はとっても大切です。取り組んでください。</p> <p>・一人ひとりの排泄パターンや習慣に対応することは大変だと思う。</p> <p>・一人で排泄が出来ない人も、都度介助していると聞いて安心しています。</p>

				つけ医に相談し、それぞれに合わせて緩下剤などを使用している。			
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各ユニットで実施。曜日や時間帯を決めて支援している。入浴時にはゆったり過ごせるよう、ご本人のペースに合わせて楽しんでいただいている。入浴は月～土曜日まで毎日おこなっているため、洗濯量が多く午前中に入浴支援をおこなっている。スキントラブルや本人の希望等により、毎日入浴を支援している方もいる。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状態を観察しながら柔軟に対応している。朝食後でも眠そうであれば、短時間でもベッドで休息いただくなど、自由にいただいている。昼食後には2時間程、ゆっくりとベッドで休息する等、一人ひとりに合った支援をおこなっている。それぞれの睡眠習慣を把握し、夜間も安眠できるよう支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤情報は、一人ひとりの台帳に綴っている他にも看護サマリーと薬剤情報表をまとめたファイルも用意し、個々の病気と服薬内容、薬の目的なども理解できている。服薬支援時には、顔を見て名前を呼んで確認し、間違いがないように支援している。マニュアルに沿った適切な対応に努めている。誤薬時は医師に報告し指示を仰いでいる。また内服薬が変更になった際には、経過や変化がわかるようケース記録に残すよう努めている。変化や異常が見られた際には、早期にかかりつけ医へ状態報告と相談を心掛けている。	A. 十分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない		・投薬の支援は一番気をつけてする事なので、間違いの無い様にして下さい。 ・誤薬の後の対応が大事だと思う。 ・投薬管理は本人も家族もなかなか大変でした。こちらに入所して、毎回管理をきちんとして頂き飲み忘れもなく過ごさせています。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かす	A. 十分にできている B. ほぼできている	生活歴や日常会話・行動から、一人ひとりが生き生きと過ごしていただくためにはどうすればいいか考えながら	・利用者の方の作品は例年玄関に展示しているので、ご家族の方にご案内して見ていただくようにしていく。		

		た役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	支援している。カラオケが趣味の方やお手伝いすることが好きな方、食べることやおしゃべりが好きな方など、一人ひとりのやりたいことをしていただけるよう努めている。また習字や俳句の得意なこと生き活きとした表情がみられる。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの希望に沿った外出はなかなかできなかったが、桜・バラ見物や紫電改見学等地域に出向くことで気分転換となっていた。また入居者によっては自宅へ外出され、ご家族と楽しく過ごされた方もいた。	・涼くなったらドライブで気分転換をしていただく。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族の申し出により、9名の入居者中3名が少額の現金を預かり、職員が管理している。ご本人がお金を持つことの大切さは理解できているが、ご本人の金銭管理能力が乏しい場合、紛失等のトラブルの心配もあり、支援には至っていない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話を所持されている方もおられ、電話がかかってきておしゃべりを楽しまれている。またご本人から電話してほしいとの要望があった場合は操作のみ支援している。連絡事項等で電話をする際や、ご家族から職員へ電話があった際、ご家族や知人の方から荷物が届いた際には、ご本人とも通話していただいている。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共用スペースには、四季の移ろいを感じる事ができるよう、室内に手作りの季節感あふれる飾り付けをし、心豊かに暮らしていただけるよう支援している。ソファを増やし誰でもゆっくりと、くつろいでいただけるよう配置している。自由に交流できるよう動線も考え、安全面でも配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ以前はよく共有スペースで皆さまがゆっくりしている所を見学しました。 ・居心地の良い共用空間づくりができている。 ・外からですが、ソファに座ってくつろいでいる所をよく見かけます。楽しそうに会話している所も。心づかいを感じられてほっこりします。
----	---------------	--	--	---	--	---	--

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	言動や行動から、一人ひとりの意向を把握し、その思いに応えることができるよう努めている。おやつに嗜好品を取り入れたり、帰宅願望が強い際は、面会をお願いしたり、散歩などで気分を紛らせていただいたりと支援している。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時のアセスメント表や、ご本人・ご家族から得た情報を参考にし、できる限り支援できるよう努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定や、症状に合わせて主治医や協力医に報告し、早期の受診対応により、体調安定に努めている。環境を整えながら安全面にも配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎日の体調変化から病気の予防にもつながると思う。 ・毎日の体調チェックができている。 ・日々の健康チェックもしっかりして頂いています。家の中では中々出来なかったのが安心です。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメント表の活用やご本人・ご家族から得た情報を参考にし、支援できている。就寝時・起床時に着替えることや、アルバムを見てから心安らかに就寝することなど、それぞれの習慣が継続できている。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	愛着のある寝具類や衣服、家族写真・アルバム、テレビなど、希望があれば持参し、身近に置いていただいている。		A. 充分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・身近に、愛着のある物を置くと安心感があると思う。 ・入居者が自宅で生活している様です。 ・沢山の私物を持って行き、管理して頂き助かっています。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出の機会は減っているが、お花見ドライブやバラ見物、紫電改見学等またホーム周辺のつつじや鯉のぼりを見物するなど、季節を感じていただいている。感染状況によるが、ご家族やご本人の希望により制限はあるが自宅等に数時間外出し、ゆっくりと過ごされた方もいる。	・涼くなるので出かけて気分転換をしていく。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分の役割を認識できており、待ちきれない様子で洗濯物たたみを日課とされている方もおられる。声かけをし新聞折りなど、それぞれできることを楽しみながらされている。また習字や俳句の得意な方は文化祭等の展示に向けて作品作りをおこなっている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ラジオ体操やイス体操、愛南口腔体操を日課に組み入れ、ご本人のできる範囲でおこなう。カラオケが好きな方は、音楽を流すとはりきって歌われたり、面会時にご家族と楽しく会話されたりと、生き活きと過ごされている。		A. 充分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎日規則正しい生活が出来ている。 ・好きなことが出来るのは良い事と思う。 ・動ける限りは、体操などして生き生きとした姿が見れたらいいと思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない ⓐ. ほとんどできていない	感染症予防対策のため、地域の人との交流ができていない。	・感染症の状況を見ながら地域と交流をしていく。		

49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>言葉で自分の素直な思いを伝えることが苦手な方でも表情から、安心して生活できていることが伺えられる。帰宅願望が強い方もいるが、毎食時「美味しかった。いくら払ったらいいの。」と言われ、感謝の気持ちが伝わってくる。感染症予防対策のため、地域の方との交流はあまりできなかったが、心穏やかに生活していると感じている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東海地区では 10 月か 11 月にスポーツ大会を予定している。グランドゴルフとポッチャを予定していて、見学や参加をすることができる。日程が決まれば連絡をしてもらう。 ・コロナがあることで行事や交流が止まっていると思う。徐々に交流を増やしていければ。 ・行事も色々考えていると思うが、万が一のことを考えて大勢と接触する機会はまだ控えていかなければと思います。 ・感染状況を見ながらになると思うが、全員は無理でも数名を連れていくなど交流ができれば。愛媛CATVなどで愛南町の行事も放映されているので、そういったものを皆さんで見るとよいのではないかな。 ・外部の方や他のグループの方と交流することで情報を得ることができるので交流をすればよいのではないかな。 	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている :4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームの中での生活は、利用者の皆様職員さんも、大変苦労されている部分もあると思う。家族の方々も良く理解されていると思います。 ・職員の皆さんのおかげで安心して生活出来るグループホームだと思う。 ・色々な入所者がいる中で一人ひとりに対応していくことはとても大変だと思う。 ・入所者に寄り添って接してほしい。 ・今現在は余り自分で動く事も難しくなっていますが、職員さんがよくしてくれるといつも感謝しています。
----	----	---	--	--	---	--	---